



WRITING NOTE

ライティングノート

Vol.19



雨にもまけない
風にもまけない
靴の中で圧力にもまけない

丈夫な楽譜カバー



音大生が毎日持ち歩いている楽譜。みなさんは大切にできていますか？
大切なものだからこそ、汚したり、折り曲げたりしたくないですよね？
楽譜を守るための手作り楽譜カバーをご紹介します。ぜひ作ってみてくださいね！

(大学2年 声楽専攻 脇坂 捺海)

ほくたちにおまかせください！



ようい



- ・クリアファイル
- ・カバーしたい楽譜
- ・はさみ・定規
- ・油性ボールペン
- ・セロテープ
- ・マスキングテープ

市販の楽譜カバーより
お得だよ!!



5

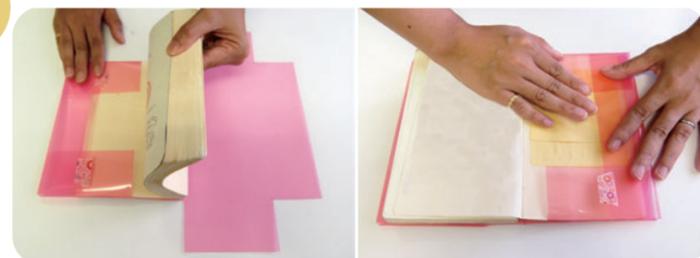


線の内側を切ると
仕上がりがキレイだよ!



引いた線に沿って、はさみで切りとった後片側の面だけ、しっかり折り目をつけて折り込み、短いハネの上に長いハネが重なるようテープでとめる。

6



テープでとめた方に、カバーしたい楽譜の表紙をさしこみ、裏表紙にあわせてもう片側のハネを、◎と同じように折り込みテープでとめる。

完成!



クマたち
ありがとう!

アレンジ

好きな絵の入った
ファイルを使っても...



マステやシールを
貼っても...



作ってみてね

かわいいよ!



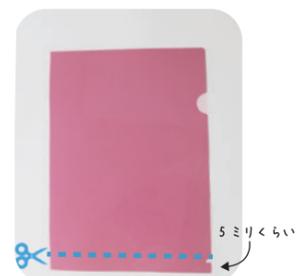
おつかれさまでした!

よく楽譜を汚したり折ってしまったりする
自分のために考えた楽譜カバーが、
このような形でみなさんに広めることが
できるとは思いませんでした。
大好きなクマと一緒に自分のアイデアが
紹介できて嬉しいです。(脇坂)



少しでもお役に立てていただけますように...

1



ファイルの下部を
切り落として開く。

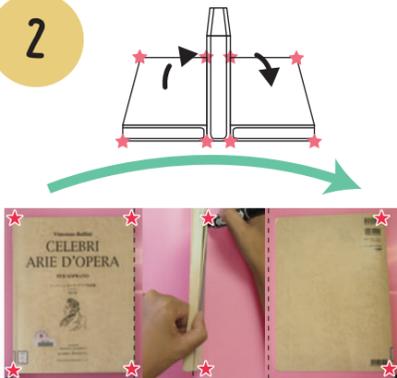


切れたよ!



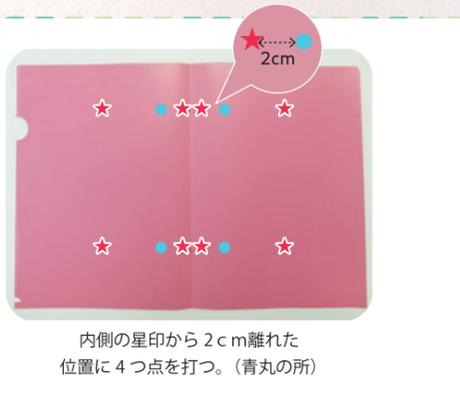
写真のように、本の背表紙側を
ファイルの折り目に合わせて置く。

2



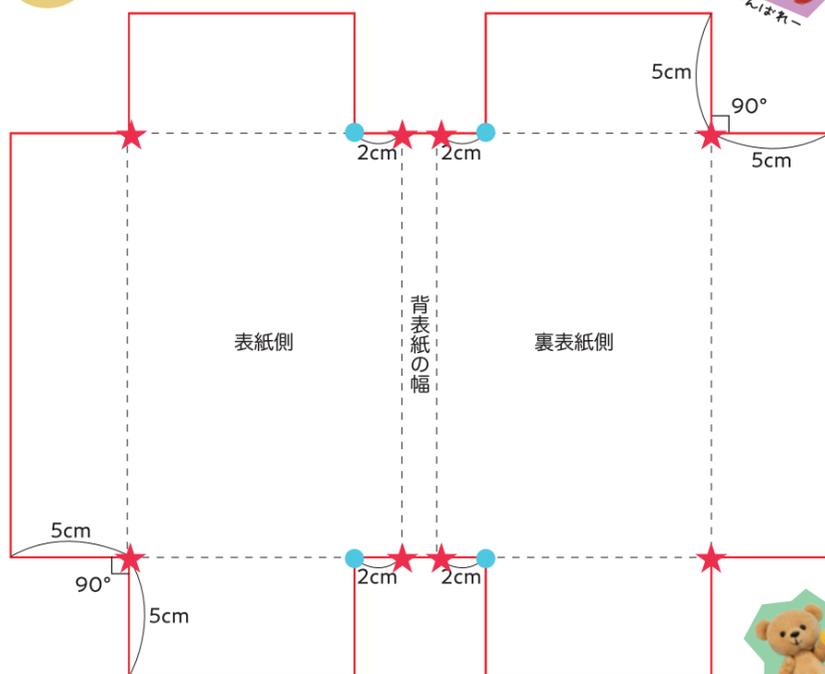
本の角の位置に8つ点を打つ。(星印)

3



内側の星印から2cm離れた
位置に4つ点を打つ。(青丸の所)

4



赤い線と同じように、きりとり線を引く。

点線はひかなくていいよ!

ファミマの 主題による Invention

初めまして、電子オルガンコース1年の豊田萌です！
普段何気なく聴いている音を耳コピーしたりして、息抜きが
てら、聴音の特訓をしています。そこで今回、だれもが耳に
したことのあるあのフレーズを息抜きではなく真剣に聴音！
さらに！本気でアレンジしてみました！



ファミマの入店音といえば...

ファミマの入店音の楽譜: ファレラレミラ ミミファミラレ

ファミリーマートを Inventionに!

J.S. バッハのインヴェン
ションは譜読みが大変です
が、私は様々な作曲家の作
品の中で1番好きで、テー
マが出てくるところが楽し
くてたまりません。
普段、アレンジや作曲をす
るときも、バッハの特徴で
ある「テーマの繰り返し」
を取り入れるように意識し
ています。今回は「ファミ
マの入店音」をバッハ風に
アレンジしてみました！

えええ...



大音生 ピアノ専攻・コース
の方々に聞いてみました。

Q, 演奏するのに好きな作曲家は?

- 1位. シューマン 9票
- 2位. ショパン 7票
- 3位. リスト 4票
- ベートーヴェン 4票

…
バッハ 1票

バッハ不人気説(?)

ファミマの主題による Invention

テーマの提示

D: I ∇ ∇ I₆ AとBの拡大

∇₃ I h:(∇ II₆ Aの拡大

■ Cの反行形

∇ I₆ II₆ ∇₇ I)

∇ I₆ ∇₃ I

∇₆ ∇₆ I ∇₆ I ∇₆

○和声と旋律の整合性が取れるように工夫しました!

○ I → ∇ → ∇ → I

かんそう

今回挑戦したアレンジは、今まで私が取り組んだ中で1番心が折れそうでした。思っていた以上に考えることが多くて大変！ インヴェンション特有のたくさんある制約に何度も悩まされました。でも、考えれば考えるほど面白くなってきて、「次はこういう展開で…」「こうした方がいいかも…！」。

最初は、音大生らしい面白い遊びネタないかなと作り始めたこの記事でしたが、最終的には超真剣にアレンジしていました！ アレンジを通してすっかり音楽基礎もマスターできたし、楽しかったし、とても良い経験になりました。

アドバイスを下さった高橋徹先生、
ありがとうございました。
(短大1年 電子オルガン・コース 豊田 萌)



左のQRコードから
今回の楽譜の
演奏が聴けます♪

おまけ動画



スタッフいっしょ！
ボサノヴァ ver.



エレキ ver.

庄ニヤイ 猫ずかん その後

たそがれる白黒猫



昨年vol.18で取り上げた大学近辺の猫たち。反響が大きかったので、その後見つけた猫さんを紹介します。

エントリーNo.1はたそがれている白黒猫です。

7月10日19時頃、ザ・カレッジ・オペラ

ハウスの南向かいにある駐車場(喫茶店BLUE NOTEさんの東隣)にて撮影しました。お尻を鉄棒に乗せ、前足をフェンスにかけて、「ふう…」と物憂げな雰囲気。短すぎる前髪にも個性が溢れています。



エントリーNo.2は長い体で柔軟性を

披露してくれた黒猫です。くねくね動いて視力検査のように「C」「へ」「し」などの文字を作ってくれました。



5月25日18時、庄内郵便局の側です。

庄内の猫さんたち、協力ありがとう。酷暑の夏を乗り越えて、これからも元気な姿を見せてもらえますように！

一緒にフリーペーパーを作ってくれる学生記者を募集しています！

発行日：2018年9月10日

大阪音楽大学 大阪音楽大学短期大学部 日本語ライティング支援室
H号館304号室(内線558) 相談受付：月～金／10時～18時
《MAIL》daion304@gmail.com 《TEL》06-6334-2709(直通)
《URL》http://ongakutokotoba.com/ (本誌バックナンバーも掲載中。)

支援室からのお知らせ

ホームページから
相談予約ができます！

①ホームページにアクセス！



スマホ、PC
両方OK！

http://ongakutokotoba.com/

②「相談予約」をタップ。

相談予約



③予約したい日時をタップし、
予約フォームに記入。



申し込む



④予約完了メールが届きます。

予約完了!



当日の空き時間などは
ツイッターでお知らせしています



@daion304

都道府県と音楽



冷気に響くバッハの旋律

バッハ《羊は安らかに草を食み》の楽譜が表紙を飾る『羊と鋼の森』（宮下奈都 2015 文藝春秋）は、森の匂い漂う北海道が舞台の小説。静かに、そしてひたむきに音と向き合う一人のピアノ調律師の成長を描いています。また、バッハのオルガン曲をふんだんに盛り込んだ小説『オルガニスト』（山之口洋 2001 新潮社）も、寒さ厳しいドイツのニュルンベルグから、「音楽になる」ことを望んだ天才オルガニストを巡るストーリーが紡がれます。もしかしたら、バッハの音楽はひんやりとした北の乾いた空気と相性がいいのかもしれませんが、どちらも面白い作品なので、ぜひ一度読んでみてください。

